

第394回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナーが開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時： 平成29年9月14日(木) 14:35~16:05

場所： 広島大学 総合科学研究科 J306室

演題： 膜タンパク質膜挿入の鍵を握る糖脂質

演者： 島本啓子氏

(サントリー生命科学財団・構造生命科学研究部・主幹研究員)

《 講演要旨 》

膜タンパク質が機能を持つためには、生体膜の中に正しい形で挿入される必要があります。私達は大腸菌の膜タンパク質が膜に挿入される際に必須の因子MPlase (Membrane Protein Integrase)を同定しました。驚いたことに、MPlaseは酵素のようなはたらきをするにも関わらず、タンパク質構造を持たない糖脂質でした。MPlaseの構造決定、活性に必要な構造の化学合成、膜との相互作用解析についてお話します。

責任者 総合科学研究科・根平達夫 (内線 6536)

主催者 生物圏科学研究科・清水典明 (内線 6528)

(注)生命科学共同セミナーを受講する生物圏科学研究科の院生は、特に積極的に参加してください。

(注)このセミナーは5研究科共同セミナーの一環として開催されます。

(注)このセミナーは総合科学演習または研究演習の一部として認められています。